

## I 平成29年度 事業報告

社会福祉法人会津療育会の理念、施設運営の指針、平成29年度運営方針、事業計画及び短期事業計画に基づき、取り組むべき目標を定め、個別具体的な事業を実現すべくアガッセ事業推進委員会を中心に各委員会、係、各部署が一体となり、事業を推進してまいりました。また、社会福祉法の改正に則り、事業運営の透明性の確保に努めるとともに、より高い公益性を発揮するため、他法人と共同で公益事業の方向性等の協議を進めてまいりました。

法人組織の安定した運営及び人材育成の仕組みづくりについては、考課者及び被考課者研修を計画的に進めてきました。さらに、課題等を整理し人事考課制度の具体的な定着を目指してまいりました。

施設入所支援、通所支援、短期入所支援の各事業については、各事業における利用者家族懇談会を通してご家族からの要望の確認を行い、また、利用者へのアンケート調査をもとに、より具体的な支援等について質の高いサービスの提供に努めてまいりました。

相談支援事業については、基幹相談支援センターとして地域の課題、人材育成に資する集合研修等を計画的に実施し、会津地域における相談支援体制の連携強化を進め、一体的な支援体制の整備に努めてきました。

### 1. 法人組織の安定した運営と人材育成

人事考課制度の具体的な実施を行い、様々な課題等の検証を進めるとともに、考課者及び被考課者研修を計画的に実施し、円滑な定着を進めてまいりました。また、各種マニュアルの整理、職員の役割の明確化を図りつつ、内部組織の強化に努めてきました。開所20周年記念事業について概要を決めて準備を進めてまいりました。

### 2. 在宅支援サービス事業の強化

グループホームの開設に向けての検討は、在宅支援サービス利用者等を対象にアンケート調査を実施し地域ニーズの現状について調査を行ったほか、すでに運営されているグループホームの運営状況などについて情報収集を行ったところ、地域ニーズに見合うサービスの量や質の確保が困難な状況が見受けられる点など、大きな課題がみられることから、さらに深めて検討することは行わないことといたしました。

短期入所事業、通所生活介護事業については家族懇談会を通して、ご家族の要望や日ごろの活動に対するご意見をいただける機会を設け、さらに信頼関係を深める機会を得るとともに、いずれも利用率の定着を図り、安定した事業運営を進めてま

いました。

相談支援事業については、基幹相談支援事業としてのサービス利用計画の策定、各機関との連携を進めてきたほか、地域のサービス資源の創出の推進、人材育成を図るための研修、障がい者支援に要する啓発に関する研修等を計画的に推進してまいりました。

### 3. 入所者の生活圏の拡大と生活の質の向上

外出活動の充実を図るために、宿泊を伴う個別ケア外出についてマニュアルを見直し、今後の実施につなげるよう努めました。日中活動においては利用者の主体的な関わりを目指して話し合いの場を設けるなどして、活動内容に反映させてきました。

また、家族懇談会の開催に合わせ、ご家族向けに地域移行に関する講習会を開催し、啓発的活動を推進してまいりました。

### 4. 地域貢献と広報活動の強化

地域貢献に関して、作品展示会に合わせ、一般市民を対象に語りべの会を開催するとともに、関係法人と公益事業の推進検討について連携して協議を進めてまいりました。また、地域の小学校の廃品回収への協力を行うなど、地域との連携に意を用いてまいりました。

広報活動についてはホームページの適宜更新作業を進めるとともに、フェイスブックページを新たに開設し、広報活動の推進を図ってまいりました。